個 人 情 報 保 護 方 針

石川県漁業協同組合（以下、「当組合」という。）は、利用者の皆さまよりお預かりした個人情報を正しく取り扱うことが当組合の事業活動の基本であり、社会的責務であることを認識し、以下の方針を遵守することを誓約します。

１．当組合は、個人情報を取り扱う際に、「個人情報の保護に関する法律」（以下、「保護法」という。）をはじめ、個人情報保護に関する関係諸法令および主務大臣のガイドラインに定められた義務を誠実に遵守します。

また、当組合は、特定個人情報を適正に取り扱うために、「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」（以下「マイナンバー法」という。）その他、特定個人情報の適正な取り扱いに関する関係諸法令およびガイドライン等に定められた義務を誠実に遵守します。

※　「個人情報」とは、生存する個人に関する情報で、保護法第２条第１項に規定する特定の個人を識別できるものをいい、以下も同様といたします。

※　「特定個人情報」とは、マイナンバー法第２条第８項に規定する、個人番号をその内容に含む個人情報をいい、以下も同様といたします。

２．当組合は、利用目的を可能な限り特定した上、あらかじめご本人の同意を得た場合および法令により例外として扱われるべき場合を除き、その利用目的の範囲内でのみ個人情報を取り扱います。

ただし、特定個人情報においては、利用目的を特定し、ご本人の同意の有無に関わらず、利用目的の範囲を超えた利用は行いません。

※　なお、「ご本人」とは、個人情報によって識別される特定の個人をいい、以下同様とします。

３．当組合は、個人情報を取得する場合は、適正な手段で取得するものとし、また、利用目的を、法令により例外として扱われるべき場合を除き、あらかじめ公表するか、取得後速やかにご本人に通知または公表します。

ただし、ご本人から、書面により直接取得する場合には、あらかじめ明示します。

４．当組合は、取り扱う個人データおよび特定個人情報を利用目的の範囲内で正確かつ最新の内容に保つよう努め、また、個人情報の安全管理のために必要・適切な措置を講じ、役職員等および委託先を監督します。

※　なお「個人データ」とは、保護法第２条第２項に規定する個人情報データベース等を構成する個人情報をいい、以下同様とします。

※　また、「役職員等」には、役員および職員以外に当組合の指揮・監督下にある派遣労働者を含みます。

５．当組合は、法令により例外として扱われるべき場合を除き、あらかじめご本人の同意を得ることなく、個人データを当組合以外の第三者に提供しません。
　また、当組合は、マイナンバー法第１９条各号により例外として扱われるべき場合を除き、ご本人の同意の有無に関わらず、特定個人情報を第三者に提供しません。

６．当組合は、ご本人の機微（センシティブ）情報（政治的見解、信教、労働組合への加盟、人種・民族、門地・本籍地、保健医療等に関する情報）については、法令等に基づく場合や、業務遂行上必要な範囲においてご本人の同意をいただいた場合等を除き、取得・利用・第三者提供はいたしません。

７．当組合は、保有個人データにつき、法令に基づきご本人からの開示、訂正等に応じます。
※　なお、「保有個人データ」とは、保護法第２条第５項に規定する保有個人データをいいます。

８．当組合は、取り扱う個人情報につき、ご本人からの苦情に対し、迅速かつ適切に取り組み、そのための内部管理体制の整備に努めます。

９．当組合は、取り扱う個人情報につき、役職員等に適正な情報管理を周知徹底させるため、計画的に教育・研修等を行います。

10．当組合は、取り扱う個人情報について、適正な内部監査を実施するなどにより、本保護方針の適正な実施運営および継続的な改善に努めます。

以　上